FUJITSU Software NetCOBOL 64 ビット版と 32 ビット版の製品の機能比較(Linux)

64 ビット版の製品について 2

開発・運用環境製品 3

運用環境製品 5

Copyright 2022 FUJITSU LIMITED

64 ビット版の製品について

NetCOBOL では、Linux の 32 ビット OS 向けの製品に加え、Linux Intel64 に対応した製品を提供しています。
(V10.3 からは、Enterprise Edition に加え、Base Edition/Standard Edition を提供しました。)

NetCOBOL の 64 ビット対応は、演算および転記や比較において、 64 ビット命令を有効に活用しており、アプリケーションの高速化が期待できます。また、メモリ空間が拡張された 64 ビット OS 上では、32 ビット OS のシステム制限により作成できなかった大量のメモリを使用する COBOL アプリケーションを作成できるようになります。

ただし、64 ビット版 NetCOBOL は、32 ビット版 NetCOBOL と一部、提供機能が異なる点にご注意ください。

64 ビット版 NetCOBOL をご購入の際は、以下の点をご確認ください。

■ 64 ビット版 NetCOBOL をお勧めするケース

- 64 ビット環境を利用した高速化や大量データ処理を必要とする業務である。
- 64 ビット版の機能範囲で業務が構築できる(注)

注) 下記の機能比較一覧で、64 ビット版 NetCOBOL にお客様の業務運用に必要な機能が含まれているか、ご確認ください。

64 ビット版 NetCOBOL が適用できないケースでは、32 ビット版 NetCOBOL をご利用ください。64 ビット OS 環境下でも 32 ビットアプリケーションとして動作します。

Copyright 2022 FUJITSU LIMITED

開発・運用環境製品

コンポーネント名	機能名	Base Edition		Standard Edition		Enterprise Edition	
		32 ビット版製品	64 ビット版製品(注 1-9)	32 ビット版製品	64 ビット版製品(注 1-9)	32 ビット版製品	64 ビット版製品
NetCOBOL	コンパイラ	○	○	○	○	○	○
	デバッガ	○	○ (注 1-3)	○	○ (注 1-3)	○	○ (注 1-3)
	64 ビットアプリケーション作成	×	○	×	○	×	○
	32 ビットアプリケーション作成	○	×	○	×	○	×
	Interstage Business Application Server 連携	×	×	×	×	○	○
	データベース (注 1-2)	○	○	○	○	○	○
	Unicode(UTF-32) (注 1-8)	×	○	×	○	×	○
	31 桁数字項目 (注 1-8)	×	○	×	○	×	○
	報告書作成機能	○	×	○	×	○	×
	簡易アプリ間通信機能	○	×	○	×	○	×
	COBOL Web サブルーチン	○	×	○	×	○	×
	富士通メインフレーム浮動小数点演算エミュレータ (注 1-9)	×	×	×	×	×	○
	MeFt/Web HTML 変換方式 (注 1-9)	×	×	×	○	×	○
	他社 COBOL 資産移行支援機能 (注 1-10)	×	○	×	○	×	○
	プログラム改修支援機能 (注 1-10)	×	×	×	×	×	○
	ダンプ機能 (注 1-10)	×	○	×	○	×	○
MeFt、MeFt/Web (注 1-1)	帳票運用	×	×	○	○	○	○
	帳票の電子化(PDF 化)	×	×	○	○	○	○
	帳票の電子化(電子帳票作成)	×	×	×	○ (注 1-8)	×	○ (注 1-8)
	Web アプリケーション構築支援	×	×	○	○	○	○ (注 1-6)
SIMPLIA/COBOL 支援キット	テストデータ作成支援	×	×	×	×	○	○
	プラットフォーム間の移行支援	×	×	×	×	○	○
ファウンデーションクラス	Java 連携 (J アダプタークラスジェネレータ)	×	×	×	○	×	○ (注 1-5)
PowerSORT	高性能データ・ソートマージ	×	×	×	×	○	○ (注 1-4)

Copyright 2022 FUJITSU LIMITED

注 1-1) 帳票設計機能がないため、Windows 環境で帳票設計ツール(FORM)を別途購入して、帳票を作成する必要があります。

注 1-2) 32 ビットでは Unicode のロケールで ODBC 連携機能を使用できません。
64 ビットの ODBC 連携機能は V11.1 から提供した機能です。

注 1-3) COBOL デバッガは gdb によるデバッグまたは Windows 版 NetCOBOL Studio からのリモートデバッグで代替してください。

注 1-4) V10.1 では、整列併合(ソートマージ)処理には PowerSORT が必須です。

注 1-5) V10.2 から提供した機能です。

注 1-6) V10.3 から提供した製品/機能です。

注 1-7) V10.5 から提供した機能です。

注 1-8) V11.0 から提供した機能です。

注 1-9) V12.0 から提供した機能です。

注 1-10) V12.1 から提供した機能です。

Copyright 2022 FUJITSU LIMITED

運用環境製品

コンポーネント名	機能名	Base Edition		Standard Edition		Enterprise Edition	
		32 ビット版製品	64 ビット版製品 (注 2-5)	32 ビット版製品	64 ビット版製品 (注 2-5)	32 ビット版製品	64 ビット版製品
NetCOBOL	64 ビットアプリケーション実行	×	○	×	○	×	○
	32 ビットアプリケーション実行	○	×	○	×	○	×
	Interstage Business Application Server 連携	×	×	×	×	○	○
	データベース (注 2-2)	○	○	○	○	○	○
	Unicode(UTF-32) (注 2-7)	×	○	×	○	×	○
	31 桁数字項目 (注 2-7)	×	○	×	○	×	○
	報告書作成機能	○	×	○	×	○	×
	簡易アプリ間通信機能	○	×	○	×	○	×
	COBOL Web サブルーチン	○	×	○	×	○	×
	富士通メインフレーム浮動小数点演算エミュレータ (注 2-8)	×	×	×	×	×	○
	MeFt/Web HTML 変換方式 (注 2-8)	×	×	×	○	×	○
	ダンプ機能 (注 2-9)	×	○	×	○	×	○
MeFt、MeFt/Web (注 2-1)	帳票運用	×	×	○	○	○	○
	帳票の電子化(PDF 化)	×	×	○	○	○	○
	帳票の電子化(電子帳票作成)	×	×	×	○ (注 2-7)	×	○ (注 2-7)
	Web アプリケーション構築支援	×	×	○	○	○	○ (注 2-5)
ファウンデーションクラス	Java 連携 (J アダプタークラスジェネレータ)	×	×	×	○	×	○ (注 2-4)
PowerSORT	高性能データ・ソートマージ	×	×	×	×	○	○ (注 2-3)

Copyright 2022 FUJITSU LIMITED

注 2-1) 帳票設計機能がないため、Windows 環境で帳票設計ツール(FORM)を別途購入して、帳票を作成する必要があります。

注 2-2) 32 ビットでは Unicode のロケールで ODBC 連携機能を使用できません。
64 ビットの ODBC 連携機能は V11.1 から提供した機能です。

注 2-3) V10.1 では、整列併合(ソートマージ)処理には PowerSORT が必須です。

注 2-4) V10.2 から提供した機能です。

注 2-5) V10.3 から提供した製品/機能です。

注 2-6) V10.5 から提供した機能です。

注 2-7) V11.0 から提供した機能です。

注 2-8) V12.0 から提供した機能です。

注 2-9) V12.1 から提供した機能です。

Copyright 2022 FUJITSU LIMITED